２０歳以上の女性の方受けられます！

回　覧

女性がん検診ご案内

7月14(金)・15(土)日　2日間！

◆場　所：としべつ保健センター

◆受付時間：①８：００～８：３０　②９：００～９：３０
③１０：００～１０：３０　④１１：００～１１：３０
⑤１３：００～１３：３０　⑥１４：００～１４：３０

【実施医療機関】北海道結核予防会札幌複十字総合健診センター

【検診種類と対象年齢・料金について】

検診の種類＼年齢と保険種別	対象者	今金町国民健康保険加入者	社保等加入者	後期高齢者医療保険加入者
乳がん検診（ﾏﾝﾓｸﾞﾗﾌｨｰ検査のみ）	２０歳以上	１，５００円	２，５００円	１，５００円
子宮がん検診（経膣エコー含）	２０歳以上	１，５００円	２，０００円	１，５００円

乳がん・子宮がんは、20歳以上、毎年度1回受診できます！

◆お申込みは（としべつ保健福祉課健康づくりＧ保健師まで）　※土日除く
期間：６月１９日（月）～６月２９日（木）8:30~17:15
方法：電話82－2780又はとしべつ窓口にてお申込願います。
※乳がん検診の定員は2日間で180名となりますので、早目の申込をお勧めします。

★託児できますので、お子様も連れてお越しください。

発行・お問い合わせ先：としべつ保健福祉課健康づくりグループ☎82－2780

◆乳がん

≪はじめに≫

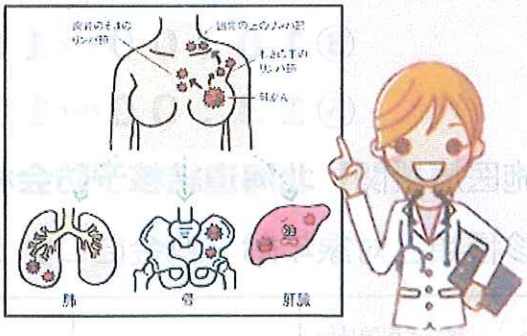
乳がんは、乳房内の乳腺にできる悪性腫瘍です。４０～６０歳代に多いといわれていますが、最近は、２０～３０歳代の女性にも乳がんにかかる人が増えています。

早期に発見して治療を受ければ治すことができます。特に２センチ以下のしこりで、リンパ節への転移がない状態であれば、約９０％の人がほぼ完治しています。がんが小さいうちに発見できれば、大切な乳房を切除せずに済みます。

乳がんの初期の病変は手で触っただけではっきりせず、見逃してしまうことが多いので、マンモグラフィー検査（乳房専用のＸ線撮影）や超音波検査を受けましょう。しこりを形成するがんが最も多いのですが、がんの性質によっては、しこりを作らない場合があります。また、乳頭から分泌物があり、分泌物に血が混じっているようであれば要注意です。（引用：北海道保健福祉部子ども未来推進局「女性の健康手帳」より）

≪検査方法≫

乳がん検診は、マンモグラフィー検査を行います。



◆子宮がん

≪はじめに≫

子宮がんは、女性なら誰でも起こりうる病気です。初期の自覚症状がないので、２年に１度は必ず健診を受けましょう。子宮がんには２つの種類があります。

①子宮頸がん

初期段階では殆ど自覚症状がありません。３０歳以上にみられることが多かったのですが、最近は２０歳代での発症が増えています。

②子宮体がん（※検診で不正出血など症状のある方が対象です）

初期段階では殆ど自覚症状はありません。出産経験の少ない女性がかかりやすく４０歳以上に多いがんです。

（引用：北海道保健福祉部子ども未来推進局「女性の健康手帳」より）

≪検査方法≫

子宮頸がん検診は、問診、細胞診とエコー検査を行います。

★ピンクリボンは、乳がんの正しい知識を広め、乳がん検診の早期受診を推進することなどを目的として行われる世界規模の啓発キャンペーンシンボルです。